

**平成19年度  
試験研究課題評価結果  
(事前評価)**

**平成20年2月**

**衛生環境評価専門部会  
工業評価専門部会  
農業評価専門部会  
林業評価専門部会  
水産評価専門部会  
土木評価専門部会**

1 評価実施

(1) 経緯

平成 19 年 11 月 14 日（水）に開催した平成 19 年度第 1 回愛媛県科学技術振興会議において、事前評価実施予定の試験研究課題について報告した。

【事前評価対象課題】

機関名	課題数	課題名
衛生環境研究所	2	健康食品等に含有する化学物質に関する研究
		県内におけるサルモネラの疫学に関する研究
工業技術センター	3	水素吸蔵合金の新製造技術の開発と高機能化に関する研究開発
		ユニバーサルデザインフードの開発研究
		高濃度ギャバ安定富化技術開発研究
繊維産業試験場	2	撚糸機を利用した素材開発及び異素材交織研究
		タオル織物関連技術情報データベース構築に関する調査研究
紙産業研究センター	1	溶液の霧化による塗工技術の開発
窯業試験場	2	環境負荷低減型砥部焼の開発研究
		透光性素地を活かした砥部焼製品の開発研究
農業試験場	1	無機性リサイクル資源を利用した園芸用培土開発試験
果樹試験場	3	カキ新品種‘安芸津 21 号’の栽培技術確立試験
		愛媛オリジナル品種の施設栽培商品性向上試験
		カンキツ難防除害虫フジコナカイガラムシ防除技術確立試験
花き総合指導センター	1	花き栽培における環境負荷低減技術の開発
畜産試験場	2	薬剤非依存型乳牛繁殖性向上試験
		稲ワララップサイレージを利用した乳用牛育成技術の開発
養鶏試験場	2	緊急時における産卵制御技術の確立
		未利用資源利用による低コスト生産技術開発試験
林業技術センター	3	森林そ生団地の運営プログラムの開発研究
		高密路網林分の施業指針に関する調査研究
		抵抗性マツ苗生産実用化研究
水産試験場	3	新魚種養殖技術開発試験
		高品質種苗供給のための優良親魚選抜技術の開発
		アコヤガイ優良系統選抜育種事業
中予水産試験場	4	瀬戸内海に適した種苗の生産技術高度化研究
		有用藻類育苗技術開発試験
		養殖ノリ生育不良要因検討調査
		生態系と調和した健全な内水面管理手法の開発研究
魚病指導センター	0	
建設研究所	4	製紙スラッジの焼却副産物利用に関する研究
		石炭灰造粒砂のコンクリート用細骨材としての有効性の研究
		コンクリート構造物の簡易な劣化診断法の開発
		コンクリート殻の現場内における有効利用の研究
合計		33

(2) 評価専門部会

各評価専門部会を開催し、試験研究課題評価（事前評価）を実施した。

【評価項目】

翌年度の県予算作成時までに、次に掲げる項目について評価する。

- ア 必要性
- イ 新規性・独創性
- ウ 目標設定の妥当性・達成の可能性
- エ 試験研究計画の妥当性
- オ 試験研究成果の波及効果
- カ 実施体制の妥当性・効率性

2 評価結果

各評価専門部会における評価結果は次のとおり。

【点数評価】

- ・各評価項目（6項目）ごとに5点満点の点数評価を行う。（合計30点満点）

【総合評価】

- A：試験研究課題を採択
- B：試験研究課題を一部変更して採択
- C：試験研究課題を不採択

(1) 事前評価

ア．衛生環境評価専門部会（2課題）

機関名	課題名	点数評価	総合評価
衛生環境研究所 (衛生部門)	健康食品に含有する化学物質に関する研究	25	A
	県内におけるサルモネラ感染症の疫学に関する研究	22	A
合計	A：2 B：0 C：0		

イ．工業評価専門部会（8課題）

機関名	課題名	点数評価	総合評価
工業技術センター	水素吸蔵合金の新製造技術の開発と高機能化に関する研究開発	24	A
	ユニバーサルデザインフードの開発研究	22	A
	高濃度ギャバ安定富化技術開発研究	24	A
繊維産業試験場	撚糸機を利用した素材開発及び異素材交織研究	22	A
	タオル織物関連技術情報データベース構築に関する調査研究	24	A
紙産業研究センター	溶液の霧化による塗工技術の開発	21	A
窯業試験場	環境負荷低減型砥部焼の開発研究	23	A
	透光性素地を活かした砥部焼製品の開発研究	23	A
合計	A：8 B：0 C：0		

ウ．農業評価専門部会（9課題）

機関名	課題名	点数評価	総合評価
農業試験場	無機性リサイクル資源を利用した園芸用等培土開発試験	24	A
果樹試験場	愛媛オリジナル品種の施設栽培商品性向上試験	24	A
	カキ新品種‘安芸津21号’の栽培技術確立試験	22	A
	加判難防除化害虫ワヅカガハムシ防除技術確立試験	24	A
花き総合指導センター	花き栽培における環境負荷低減技術の開発	23	A
畜産試験場	薬剤非依存型乳牛繁殖性向上試験	24	A
	稲ワラップ「サレージ」を利用した乳牛牛育成技術の開発	24	A
養鶏試験場	緊急時における産卵制御技術の確立	24	A
	未利用資源利用による低コスト生産技術開発試験	24	A
合計	A : 9    B : 0    C : 0		

エ．林業評価専門部会（3課題）

機関名	課題名	点数評価	総合評価
林業技術センター	森林そ生団地の運営プログラムの開発研究	26	A
	高密度路網林分の施業指針に関する調査研究	26	A
	抵抗性マツ苗生産実用化研究	28	A
合計	A : 3    B : 0    C : 0		

オ．水産評価専門部会（7課題）

機関名	課題名	点数評価	総合評価
水産試験場	新魚種養殖技術開発試験	25	A
	高品質種苗供給のための優良親魚選抜技術の開発	25	A
	アコヤガイ優良系統選抜育種事業	24	A
中予水産試験場	瀬戸内海に適した種苗の生産技術高度化研究	24	A
	有用海藻類育苗技術開発試験	23	A
	養殖ノリ生育不良要因検討調査	19	B
	生態系と調和した健全な内水面管理手法の開発研究	25	A
魚病指導センター			
合計	A : 6    B : 1    C : 0		

カ．土木評価専門部会（4課題）

機関名	課題名	点数評価	総合評価
建設研究所	製紙スラッジの焼却副産物利用に関する研究	24	A
	石炭灰造粒砂のコンクリート用骨材としての有効性の研究	24	A
	コンクリート構造物の簡易な劣化診断法の開発	25	A
	コンクリート殻の現場内における有効利用の研究	24	A
合計	A : 4    B : 0    C : 0		

( 2 ) B 評価課題の変更点

B 評価 ( 一部変更して採択 ) となった試験研究課題の変更点は次のとおり。

機関名	課 題 名
	指摘事項・変更内容
中予水産試験場	養殖ノリ生育不良要因検討調査
	<p>【指摘事項】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・仮説検証的な解析手法を検討する必要がある。</li><li>・対策マニュアルの骨子が必要</li></ul> <p>【変更内容】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・生育不良の原因は、窒素バランスや河川水の影響も考えられるため、これらの環境要因についても解析し、考察を行う。</li><li>・生育不良状態における養殖続行、入庫、摘採等の対策を決定するマニュアルを作成する。</li></ul>